

課	No	学習項目（文型）
第10課①②	74	受身
第10課①②	74	無生物主語
第10課①②	74	【注意点】できる日本語のテキストでは、「受身形」はなく、「受身」です。
第10課①②	74	・受身にできない動詞を、クラスのレベルに合わせて説明することは必要です（何でも受身にしてしまいます）
第10課②	78	【普通形】みたいです（比状（比喩））
第10課②	78	【意味】～に似ています。
第10課②	78	【注意】10課①「～みたい／みたいです」とは違う文型であることを例文を使って説明します。
第10課②	79	【V辞書形／Vテ形・いる／Vタ形】ところです
第10課②	79	【注意】・「これから」、「今」、「さっき」などの語彙とセットで導入するとわかりやすい
第10課②	80	【N】が【Vテ形】きます
第10課②	80	【注意】「【Vテ形】きます。」とセットで導入するとわかりやすいです（いきます・きます）
第10課②	80	・第12課で、【Vテ形】きます（変化）は学習します
第10課②	81	【N】が【Vテ形】いきます
第10課②	81	【注意】「【Vテ形】きます。」とセットで導入するとわかりやすいです（いきます・きます）
第10課②	82	【イA・ㄸ】そうに【V】ます
第10課②	82	【ナA】そうに【V】ます
第10課②	82	【注意】【形容詞】の「い」は、不要ですが、「気持ちよい」の場合、『「気持ちよ」い⇒さ+そうに』になる。